

始良・伊佐地域青少年育成だより

発行

始良・伊佐地域青少年育成推進協議会
第53号 令和6年3月

〒899-5212 始良市加治木町諏訪町1 2

始良・伊佐地域振興局総務企画課地域振興係

TEL 0995-63-8109

FAX 0995-63-8108

HP 鹿児島県始良・伊佐地域振興局 健康・福祉→検索

「家庭の日」絵画・ポスター・標語コンクールで23人入賞

絵画の部で、野崎宏太さん（霧島市立天降川小5年）が最優秀賞（小学校：高学年）、町田鋼太朗さん（始良市立蒲生小1年）ら4人が優良賞を受賞し、ポスターの部では、藤田美心さん（始良市立帖佐中2年）が優秀賞、西田紗絆さん（霧島市立天降川小5年）ら3人が優良賞を受賞されました。標語の部では藤崎柊哉さん（霧島市立天降川小2年）が最優秀賞（小学校：低学年）を受賞し、上田理翔さん（霧島市立宮内小1年）ら3人が優良賞を受賞されました。その他に努力賞を絵画の部で7人、ポスターの部で3人が入賞し、合計で23人の皆さんが入賞されました。

また、学校賞では、二年連続で霧島市立宮内小学校が優秀取組賞に選ばれました。入賞者の皆様、指導者の先生方・御家族の方々など関係者の皆様、本当におめでとうございます。

県内の入賞作品は、県青少年育成県民会議ホームページでも閲覧することができます。

部門	賞	学年・種別	氏名	学校名	学年	
絵	最優秀賞	小学校(高学年)	野崎 宏太	霧島市立天降川小学校	5	
	優良賞	小学校(低学年)	町田 鋼太朗	始良市立蒲生小学校	1	
		小学校(中学年)	西 航希	霧島市立宮内小学校	3	
		小学校(高学年)	柳鶴 愛花	始良市立始良小学校	4	
	画	努力賞	小学校(低学年)	岩水 結香	始良市立西始良小学校	6
			小学校(低学年)	神崎 蓮心	霧島市立上小川小学校	1
小学校(高学年)		反田 あお芭	始良市立重富小学校	1		
		濱田 直歩	霧島市立宮内小学校	3		
		神園 みもり	始良市立柁城小学校	4		
		小野 綾子	伊佐市立平出水小学校	5		
ポ ス タ ー	優良賞	小学校(高学年)	小川 千依	霧島市立向花小学校	6	
		中 学 校	岩元 海空	霧島市立宮内小学校	6	
		中 学 校	藤田 美心	始良市立帖佐中学校	2	
	努力賞	小学校(高学年)	西田 紗絆	霧島市立天降川学校	5	
		中 学 校	小川 春瑠	霧島市立日当山小学校	5	
		小学校(高学年)	和田 凜	霧島市立溝辺中学校	3	
標 語	優良賞	小学校(高学年)	末永 裕志	始良市立建昌小学校	6	
		中 学 校	黒岩 志帆	始良市立始良小学校	6	
	最優秀賞	小学校(低学年)	尾之上 雫	霧島市立国分南中学校	2	
	優良賞	小学校(低学年)	藤崎 柊哉	霧島市立天降川小学校	2	
優良賞	小学校(低学年)	上田 理翔	霧島市立宮内小学校	1		
	小学校(中学年)	上田 峻雅	霧島市立宮内小学校	3		
	小学校(中学年)	井手迫 莉玖	伊佐市立大口小学校	4		
優秀取組賞		霧島市立宮内小学校				

○ 令和6年度「第46回少年の主張鹿児島県大会」へ向けて！

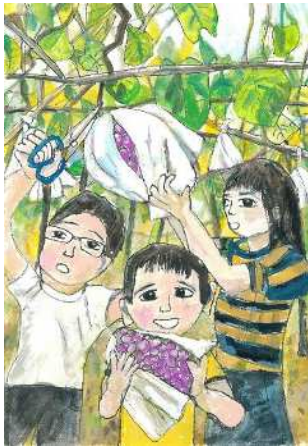
標記大会は、毎年6月上旬には応募締切となることから、年度初めの取組としては、期限内の応募が困難です。そこで、一年間を通して、いろいろな機会に作品の基となる作文を蓄え、年度初めの応募内容とすりあわせて作品を仕上げてみませんか。

★ 作文の内容等の詳しいことについては担当の先生に聞いてください。

御高覧の皆様、自分の周りの中学生に応募するように是非声かけをお願いします。
提出期限・提出先は、各中学校へ聞いてください。

絵画の部

作品紹介



「家族で行ったぶどう狩り」
霧島市立天降川小5年 野崎宏太



「お友達と初めての花火」
始良市立蒲生小1年 町田鋼太郎



「ハンバーグをどうぞ」
始良市立西始良小6年 岩水結香



「じいじとした自転車練習」
始良市立始良小4年 柳鶴愛花



「草をいっぱいとったよ」
霧島市立宮内小3年 西 航希



「おばあちゃんのおもてた おいしいやさいのしゅうかく」
霧島市立上小川小1年 神崎蓮心



「おうちでおかたづけ」
始良市立重富小1年 反田あお芭



「花 火」
霧島市立宮内小3年 濱田直歩



「みんなで草かり わっしょいわっしょい」
始良市立柁城小4年 神園みもり



「ドリームハウス」
伊佐市立平出水小5年 小野綾子



「家族みんなで畑仕事」
霧島市立向花小6年 小川千依



「お盆恒例 竹そうめん」
霧島市立宮内小6年 岩元海空



ポスターの部



「だいすきな家族との思い出」
 始良市立帖佐中2年 藤田美心



「にがうりのしゅうかく」
 霧島市立天降川小5年 西田紗絆



「家族でドライブ」
 霧島市立日当山小5年 小川春瑠



「家庭の日」
 霧島市立溝辺中3年 和田 凜



「楽しいな家族でトランプ」
 始良市立建昌小6年 末永裕志



「進んでお手伝い」
 始良市立始良小6年 黒岩志帆



「みんな笑顔で」
 霧島市立国分南中2年 尾之上 雫

**県民会議の
 ホームページは
 カラーですから
 ぜひ見てね！**

標語の部

最優秀賞	かぞくでおふろ えがおとおゆが あふれちゃう	霧島市立天降川小学校2年	藤崎 柊哉
優良賞	うれしいひ かなしいひ どんなときでも かぞくは ぼくのじゅうでんき	霧島市立宮内小学校1年	上田 理翔
	いいところも 悪いところも みせあえる 家族は ぼくのおんぜんちたい	霧島市立宮内小学校3年	上田 峻雅
	めざましは トントン きこえる 朝ごはん	伊佐市立大口小学校4年	井手迫 莉玖



令和5年度『強調月間』の取組 各市町でイベント等開催し大成果!!



大口東校区コミュニティ協議会では、小学校及びPTAの共催による、バザーと文化祭を組み合わせ、『大口東フェスタ 星が峯』を開催しました。校区を挙げてのイベントで地域住民との連携を深める機会としました。

この催しを開催するに当たり、大口東小学校が来年度100周年を迎えることから、今年度99周年としての記念イベントとして、地域への周知を図りました。

PTAによるバザー（フリーマーケット・ゲームなど）、地域の方による出店（野菜・メダカ・花苗・パン・体験コーナーなど）、キッチンカー、舞台発表（ダンス・エイサー団）、作品展示、100周年記念（スローガン・ロゴ・マスコットキャラ表彰式）、伊佐市保健課による健康相談などが催され、多くの地域の方々が来場されました。

重富校区コミュニティ協議会では、毎年、この強調月間に『少年の主張』の発表会を実施しています。今年で第42回を迎え、子どもたちの意見や思っていること、生活していて感じていることなど、様々な想いや考えを自分の言葉で発表する体験をしてもらうために行っています。発表（表現）を地元のラジオ（あいらびゅーFM）放送に出演して行うという貴重な体験行事でもあります。地域全体で子どもたちを見守る目的で続けられています。参加する子どもたちは、事前に発声練習から朗読指導をプロのアナウンサーに導いてもらい収録する運びになっています。緊張する中、生き生きと発表ができていました。

（参加者は重富小5,6年6人、重富中1,2年2人の計8人）



【強調月間中における各市町の主な取組】

市町名	主 な 取 組
霧島市	○横川地区子ども会「キーホルダー作り」 ○まきぞのおもしろ探検への取組 ○中・高校生クラブひまわり「おはなしフェスタ」 ○霧島神宮豊年ほぜ祭り（子ども神輿）
伊佐市	○種もみから育てた米の収穫・販売 ○高齢者とのふれあい活動 ○本城ふれあい週間 ○校区文化祭における棒踊り披露 ○4校区合同PTAドッジビー大会 ○ペットボトルロケット大会 ○交流グランドゴルフ大会 ○鳥神岡に登ろう
始良市	○AIRAふるさとチャレンジャー ○サンエンスあいらんど ○赤い羽根共同募金活動 ○親子マネーセミナー、鬼火焚き準備 ○第42回「少年の主張」 ○ムーミン講座
湧水町	○子どものネットトラブル等の未然防止講演会 ○育成部長会・子連理事会による広報内容の検討（広報誌による町民への周知）

夏の「郷土に学び育む青少年運動」!!

7月1日（月）から8月31日（土）までが令和6年度夏の「郷土に学び・育む青少年運動」の実施期間で、各市町教育委員会や青少年育成市町民会議等の計画で、いろいろな活動等が展開されます。関係者の皆様や団体のお力添え、御協力をよろしくお願い致します！

中高生クラブひまわり ～ボランティア活動～



霧島市福山地区で活動する「中・高校生クラブ『ひまわり』」を紹介します。

現在、クラブ生は3人で、地域で行われる諸行事等のボランティアを行っています。この団体は、鹿児島県青少年男女共同参画課で推奨している地域塾にも登録し、様々なボランティア活動や体験活動をする中で、郷土愛やコミュニケーション能力・問題解決能力を身につけ、ふるさとの活性化に寄与できる資質を備えた人材を育成することを目的として、平成23年8月に設立しました。設立当初は、地元高校に通う高校生、総勢12人でスタートしました。翌年からは、地域内の中学生にも呼び掛け、一緒に活動しています。



現在の主な活動は、福山地区子連主催の「福山寺子屋」「福山絆寺子屋」の参加者を支援する活動や霧島市福山地区「二十歳の祝典」の受付・司会進行等の重要な役目を担うボランティア活動を行っています。この「二十歳の祝典」での活動は設立当初から伝統的に受け継がれ、見る人、参加する人からも多くの感謝の言葉をいただいております。クラブ生も大変やりがいを感じています。



今後も活動の充実を図るため、仲間をもっと増やしたいと考えています。ボランティア活動以外にも、ふるさと福山を知る活動や創作活動、読み聞かせ等楽しい活動も行っていますので、奮って御参加ください。福山高校生、または福山町に居住する中・高校生を対象に募集しています。問合せ先は「霧島市福山総合支所 地域振興課 地域振興・教育グループ」(0995-56-2012)まで御連絡ください。

大口校区コミュニティ協議会 ～鳥神岡に登ろう～

大口校区コミュニティ協議会では、11月の青少年体験活動として「^{とがめおか}鳥神岡に登ろう」の企画をし、親子参加での、児童11人、保護者10人、コミュニティ役員9人の総計30人で秋の紅葉を楽しみながら山頂を目指しました。



山頂では昼食とレクリエーションを行い、レクリエーションではジャンケン大会で大いに盛り上がり楽しい時間を過ごしました。当日の天候も晴天に恵まれ最高の登山日和でした。



鳥神岡は、伊佐市中心部の北西部に位置し、標高400m程度の低山ですが、どこから見ても山容が富士山に似ていることから「伊佐富士」と呼ばれています。山頂は視界が開けていて展望もよく、地元の人々にも親しまれています。今回参加した児童の中には「年に数回は登りたい」という感想もありました。(大口校区コミュニティ協議会)



『裏山を何とかし隊』 重富小学校

～総合的な学習の時間の実践へ～



重富小学校には、広大な裏山があり、桜、梅、竹等 100 本を超える樹木のほか、梨、柿、ミカン、ビワ等の果樹や、様々な草花、池、小川、わいわい広場、茶園等があり、自然いっぱいです。しかし、現在は、藪になっている場所もあります。そこで、6年生が総合的な学習の時間を使って、「裏山を何とかし隊」を結成し、重富小学校自慢の裏山の再生に取り組んでいます。

6年生の川路千夏さんは、「最初の頃は、この活動にあまり興味がなかったのですが、活動をしているうちに、裏山の大切さを身にしみて実感しました。生き物の住む環境をより良くできたと思います。この活動を重富小の伝統にしていきたいです。」と話し、重富小学校への愛校心を高めることができます。

(重富小学校 校長)



幸田小学校 山村キャンプ



幸田小学校は、児童の健全育成と校区の活性化を図るために山村留学制度を取り入れています。令和5年8月26日～27日、1泊2日で山村キャンプを実施しました。山村キャンプは、在校児童親子の交流と、山村留學生に幸田ならではの体験をさせたいという思いで実施しています。

幸田小学校は、これまで17人の山村留學生を受け入れており、現在、プロ野球 DeNA ベイスターズで活躍中の、関根大気選手も本校で留學生生活を送った一人です。今年13年ぶりに留學生を受け入れ、留學生家族も一緒にキャンプに参加することができました。

1日目は、学校で留學生の歓迎式と竹とんぼづくり体験の後、夕方に幸田地区のグラウンドに移動し、バーベキューと花火をしました。その後、幸田地区コミュニティセンターに移動して、皆で一緒に泊まりました。

2日目は、朝のラジオ体操から始まり、朝食後、8時から10時まで夏休みの宿題をしました。その後は、子どもたちの一番のお楽しみ、幸田頭の棚田でのどろんこ遊びです。保護者が事前に休耕田をきれいに整備し、ドッジボールやビーチならぬ田んぼフラッグ等を思う存分楽しみました。

参加した留學生は、「自然の中でいろいろな体験ができて、幸田に来てよかったです。」と感想を発表してくれました。準備から片付けまで保護者は大忙しでしたが、親子の交流、親同士の交流もでき、充実した活動になりました。(幸田小学校 校長)



令和5年度「鹿児島県青少年海外ふれあい事業」

県では、「郷土に学び・育む青少年運動」の実践事業として、本県と関係の深い香港・シンガポールに鹿児島の青少年を派遣するとともに、香港・シンガポールからの青少年を受け入れる、交流活動を行っています。本年度は、シンガポールへの派遣交流が実施されました。

始良・伊佐地区からは、鹿児島南高校1年の小野原心彩（おのはら ここあ）さんが参加されました。参加された感想を寄せていただきましたので、紹介します。

青少年海外ふれあい事業（シンガポール交流コース）に参加して

鹿児島南高校 普通科 1年 小野原心彩

私の将来の夢はNGO職員となって、世界の不遇におかれている人々のサポートをして、国際貢献をすることです。将来の夢に近づくためには、国際的な観点から物事を考えるセンスを磨き、多様な民族や宗教の存在を理解し尊敬できることが大事だと思い、多文化主義が実現されているシンガポールなら将来の夢に近づく大きな一歩となると思い応募しました。

シンガポールとの交流を通して、私の研修テーマである、『シンガポールでの「多文化共生」の仕組みや工夫を五感で捉え、自分と鹿児島に生かす』を目標に鹿児島とシンガポールの文化や食事、生活様式、言語の違いなどについて五感で感じる事が出来ました。多様な民族や宗教が混在しているシンガポールの中でも、アラブストリートやチャイナタウンでは一際、多文化共生を感じる事が出来ました。

観光地や歴史深い場所を回ることに加え、初めて英語ネイティブの人と一日を共に過ごしたおかげでより一層多くのことを吸収することが出来ました。ですが、裏腹に私の英語力の低さを目の当たりにしました。これから、リーディングとスピーキングを中心に力を入れ、次に海外の人と接する機会があったら日常会話がスムーズにできるようにしておきたいです。

この研修で学んだ鹿児島には無いシンガポールの進んだシステムや多文化共生などの探究活動や報告書、友達を通して自分と鹿児島に生かしていきたいです。

～次年度希望する人へのアドバイス等とお礼の言葉～

英語が喋れるかということよりもコミュニケーション力や自分自身・鹿児島のためにどのくらい貢献し生かしていきたいかという意欲の方が大切だと思うので、この事業に参加してみたいと考えている人はぜひ応募してみてください！

最後になりましたが、この研修の機会を設けて下さりありがとうございました。とても濃い6日間になりました。



～ 青少年海外ふれあい事業 ～（鹿児島県ホームページ [海外ふれあい](#) [検索](#)）

- 応募資格：県内居住の高校生～30歳まで（社会人を除く）
- 募集要領・申込書：県ホームページからダウンロードできます。
- 申込先：各市町村 青少年行政主管課（市町村教育委員会等）

令和5年度「始良・伊佐地域青少年育成指導者研修会」開催

令和5年9月29日（金）に始良・伊佐地域振興局本庁舎4階大会議室において、鹿児島県及び鹿児島県青少年県民会議主催の「始良・伊佐地域青少年育成指導者研修会」が開催され、子ども会役員、青少年育成コーディネーター、青少年団体指導者、市町村青少年担当課職員等21人が参加しました。

当日は3グループに分かれ「少子化に伴う育成活動の進め方について」「子どもたちの行動の変化に伴う、活動の進め方について」「指導者の人材確保・育成について」のテーマに沿って、現状や課題、それに対する解決策等について討議を行い、その後グループで討議した内容について全体で発表を行いました。

討議はとても盛り上がり、参加者は時間ギリギリまで互いの地域の取組や課題について意見交換や情報交換を行い、大変有意義な研修会となりました。



かごしま地域塾活動活性化セミナーに参加して

令和6年3月3日（日）に鹿児島県青少年会館にて、「かごしま地域塾活動活性化セミナー」が開催されました。令和5年度「優れた地域塾」の認証式、県内の地域塾活動紹介（2団体）、「これからの地域塾活動のすがた ～地域塾活動の充実に向けて～」鹿児島大学法文学部法経社会学科 准教授 金子満氏の講演が行われました。

今年度の優れた地域塾の認証団体は、日置市の「飯牟礼上中地域塾」、与論町の「ゆんぬエイサー」の2団体でした。飯牟礼上中地域塾の活動紹介では、幼児5人、小学生28人、中学生9人、他27人の計69人で活動し、熊野神社の清掃、奉納棒踊り、諸正岳の登山等の体験活動や妙円寺詣り大行進、史跡めぐり等の学習活動について紹介されました。ゆんぬエイサーは、幼児1人、小学生7人、中学生8人、高校生15人、他15人の計46人で活動し、与論島内外の様々なイベントにてエイサー演舞を披露しています。クルーズ船の来島イベントやヨロンサンゴ祭り、ヨロンマラソン等で楽しく活動されているそうです。



講演からは、少子高齢化社会における人口問題から今後の地域の在り方やその後押しをする地域塾の在り方等、様々な観点から「〇〇しなければならない（must）から 〇〇したい（want）への転換」「協働から響働へ…シンフォニー（響働）を奏でましょう」など多くのことを学びました。次年度、令和7年2月（予定）のセミナーに参加されませんか。（詳細は、市町の担当者または当地域振興局 総務企画課地域振興係まで）